

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 23 年 3 月 3 日 (2011.3.3)

【公開番号】特開 2009-205322 (P2009-205322A)  
 【公開日】平成 21 年 9 月 10 日 (2009.9.10)  
 【年通号数】公開・登録公報 2009-036  
 【出願番号】特願 2008-45545 (P2008-45545)  
 【国際特許分類】

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 T 1/00 2 0 0 E

G 0 6 T 1/00 3 4 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 1 月 19 日 (2011.1.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の画像の中から代表画像を検索して表示する画像表示方法であって、  
 顔画像を含む複数の画像のそれぞれの画像に対応する画像データを記憶するステップと

、  
 上記複数の画像のそれぞれの画面中央に位置する顔の笑顔度を判定するステップと、  
 判定された上記笑顔度に基づいて、上記複数の画像の中から代表画像を検索するステップと、

検索された上記代表画像を表示するステップと、  
 を備えたことを特徴とする画像表示方法。

【請求項 2】

上記代表画像を検索するステップは、上記画面中央に位置する顔の笑顔度と、上記複数の画像のそれぞれの構図の良さを表わす構図係数に基づいて、上記複数の画像の中から代表画像を検索することを特徴とする請求項 1 に記載の画像表示方法。

【請求項 3】

上記構図係数は、上記画面中央に位置する顔の大きさに基づいて上記構図係数を判定することを特徴とする請求項 2 に記載の画像表示方法。

【請求項 4】

上記代表画像を検索するステップは、上記笑顔度に写っている人の数を乗算した値に基づいて、上記複数の画像の中から代表画像を検索することを特徴とする請求項 1 に記載の画像表示方法。

【請求項 5】

上記代表画像を検索するステップは、次の画像の検索にあたって、表示済みの画像のうち、画面中央に位置した人が中央となる画像を除いて検索することを特徴とする請求項 1 に記載の画像表示方法。

【請求項 6】

上記代表画像を検索するステップは、表示した画像の中央の人の特徴量を記憶し、上記特徴量を用いて、画面中央に位置した人が中央となる画像を除いて検索することを特徴とする請求項 5 に記載の画像表示方法。

## 【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像表示方法

## 【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００１】

本発明は、画像表示方法に関し、詳しくは、複数の撮影画像の中から代表的な画像を検索し、これを表示するようにした画像表示方法に関する。

## 【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００５】

本発明は、このような事情を鑑みてなされたものであり、複数の画像の中から画像を検索して表示するにあたって、迅速に検索を行うことのできる画像表示方法を提供することを目的とする。

## 【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

上記目的を達成するため第１の発明に係わる画像表示方法は、複数の画像の中から代表画像を検索して表示する画像表示方法であって、顔画像を含む複数の画像のそれぞれの画像に対応する画像データを記憶するステップと、上記複数の画像のそれぞれの画面中央に位置する顔の笑顔度を判定するステップと、判定された上記笑顔度に基づいて、上記複数の画像の中から代表画像を検索するステップと、検索された上記代表画像を表示するステップと、を備える。

## 【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

第２の発明に係わる画像表示方法は、上記第１の発明において、上記代表画像を検索するステップは、上記画面中央に位置する顔の笑顔度と、上記複数の画像のそれぞれの構図の良さを表わす構図係数に基づいて、上記複数の画像の中から代表画像を検索する。

第３の発明に係わる画像表示方法は、上記第２の発明において、上記構図係数は、上記画面中央に位置する顔の大きさに基づいて上記構図係数を判定する。

## 【手続補正７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【 0 0 0 8 】

第４の発明に係わる画像表示方法は、上記第１の発明において、上記代表画像を検索するステップは、上記笑顔度に写っている人の数を乗算した値に基づいて、上記複数の画像の中から代表画像を検索する。

第５の発明に係わる画像表示方法は、上記第１の発明において、上記代表画像を検索するステップは、次の画像の検索にあたって、表示済みの画像のうち、画面中央に位置した人が中央となる画像を除いて検索する。

第６の発明に係わる画像表示方法は、上記第５の発明において、上記代表画像を検索するステップは、表示した画像の中央の人の特徴量を記憶し、上記特徴量を用いて、画面中央に位置した人が中央となる画像を除いて検索する。

## 【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 9

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 0

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 1 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 1

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 2

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 3

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【 0 0 1 3 】

本発明によれば、複数の画像の中から画像を検索して表示するにあたって、迅速に検索を行うことのできる画像表示方法を提供することができる。